

ひとり情シスのIです。

今日は、Acrobat Pro DCについて調べてみました。

弊社では、役所の調査には、調査後に報告書等を電子化して電子納品を行うのですが、それにはPDF化するソフトが必要となります。

ただPDF化するだけであれば、Officeの標準の機能の「エクスポート」やWindows10に標準でプリンタドライバとして入っている「Microsoft PDF」を使えばよいのですが、実際はそんなに簡単ではありません。

というのは、PDFファイルに変換するときには、元のファイルの作成者情報等のプロパティが入っていることがありその情報を消さなければなりません。また、余計なページを抜いたり、目次に対応したしおりを付けなければならず、そのほか色々なことをやろうとすると、Adobe以外の安いPDF変換ソフトでは機能が不十分でそうになると、やはり本家のAdobeで出しているAcrobatProが無難な線なのかと思います。

購入するにあたっては、オンラインコード版もありますが、管理の都合上、物があつたほうがわかりやすいため、POSAカード版を選択します。

そうするとPOSAカードで購入できる場所は、通販ではAmazonぐらいになります。他のところで買うよりわずかに安いようなので、今回もAmazonにしたいと思います。

<https://www.amazon.co.jp/Adobe-Acrobat-2018%E5%B9%B4%E6%9C%80%E6%96%B0PDF-Windows-%E3%82%AA%E3%83%B3%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%83%89%E7%89%88/dp/B07F24V6T6?th=1>

次にライセンスについて調べてみます。Acrobat Pro DCは同一ユーザーで2台までインストールできるようです。

<https://ascii.jp/elem/000/001/741/1741406/>

<https://helpx.adobe.com/jp/download-install/kb/activate-deactivate-products.html>

3台目をインストールしようとするとう認証はできないが、インストールだけはできるようなので、他のPCで認証解除した後に使うことは可能なようです。

今日はこんなところでしょうか。それでは、また明日。(I)